

■ ■ 授業科目名	■ ■ 科目区分	
Communicative English IV N (2)		
	■ ■ 時間割コード	
■ ■ 講義題目	041445	
Communicative English IV	■ ■ 年度	■ ■ 時間割
	2012	前期 金2
■ ■ 担当教員	■ ■ 単位数	■ ■ 教室
	1	
長井 克己[Nagai Katsumi]	■ ■ 対象年次及び学科	
	3~ 全学共通科目	

■ ■ 関連授業科目

主題科目B-2で提供される講義

■ ■ 履修推奨科目

Communicative English V/VI

■ ■ 学習時間

授業90分×15回+授業外学習（予習・復習・課題）

■ ■ 授業の概要

幅広いコミュニケーション能力は、香川大学の全学生がその習得を求められるスキルのひとつです。この授業では、1年次の授業で身につけた「英語を用いてコミュニケーションを行うための基礎的な能力」を更に向上させます。

■ ■ 授業の目的

この授業は受講生のコミュニケーション能力の育成に重点を置いています。15回の授業を通して受講生の英語力を向上させることを目的とします。

■ ■ 到達目標

1. 英語を用いて積極的にコミュニケーションを取ることができる。
2. 辞書等のツールを用いて英語が読み書きできる。
3. 看護分野で必要な基礎的な英語が使えるようになる。

■ ■ 成績評価の方法と基準

レポート20%、発表20%、中間試験30%、期末試験30%

■ ■ 授業計画並びに授業及び学習の方法

【授業の方法】

- (1) 英語の新聞記事を利用し、語彙とリーディング力の増強を図る
- (2) 教科書を用い、看護分野で有用な英語の語彙や表現を身につける

【授業計画】

第1回：事前に教科書を購入し、内容を確認してから授業に臨むこと。
第2～第7回：演習

第8回：中間試験とフォローアップ
第9～第14回：演習
第15回：期末試験とフォローアップ

【自学自習に関するアドバイス】

- ・この授業は1単位科目である。
- ・予習復習とプレゼンテーションの準備をしっかりとってください。

■ ■ 教科書・参考書等

山中マーガレット、(2008)．看護・医療スタッフの英語．朝日出版社．
(ISBN978-4-255-004525)
また、英語の新聞記事を1回目の授業で配布する。

■ ■ オフィスアワー

授業時に教員と相談の上、日時を決定して下さい。

■ ■ 履修上の注意・担当教員からのメッセージ

本年度はこの科目が「英語コミュニケーションLR演習II」となります。
事前に教科書を購入し内容（教科書の前書きの部分と最初の章）を確認した上で、第1回目の授業に出席してください。欠席回数4回以上になった時点で単位不認定となります。遅刻を3回すると欠席1回となります。遅刻は授業開始から20分以内までとします。それ以降は欠席の扱いとなります。

■ ■ 参照ホームページ

■ ■ メールアドレス